

# 学位論文マニュアル

～リポジトリ登録(インターネット公表)～

日本歯科大学生命歯学部図書館

2015. 5. 13 改訂版

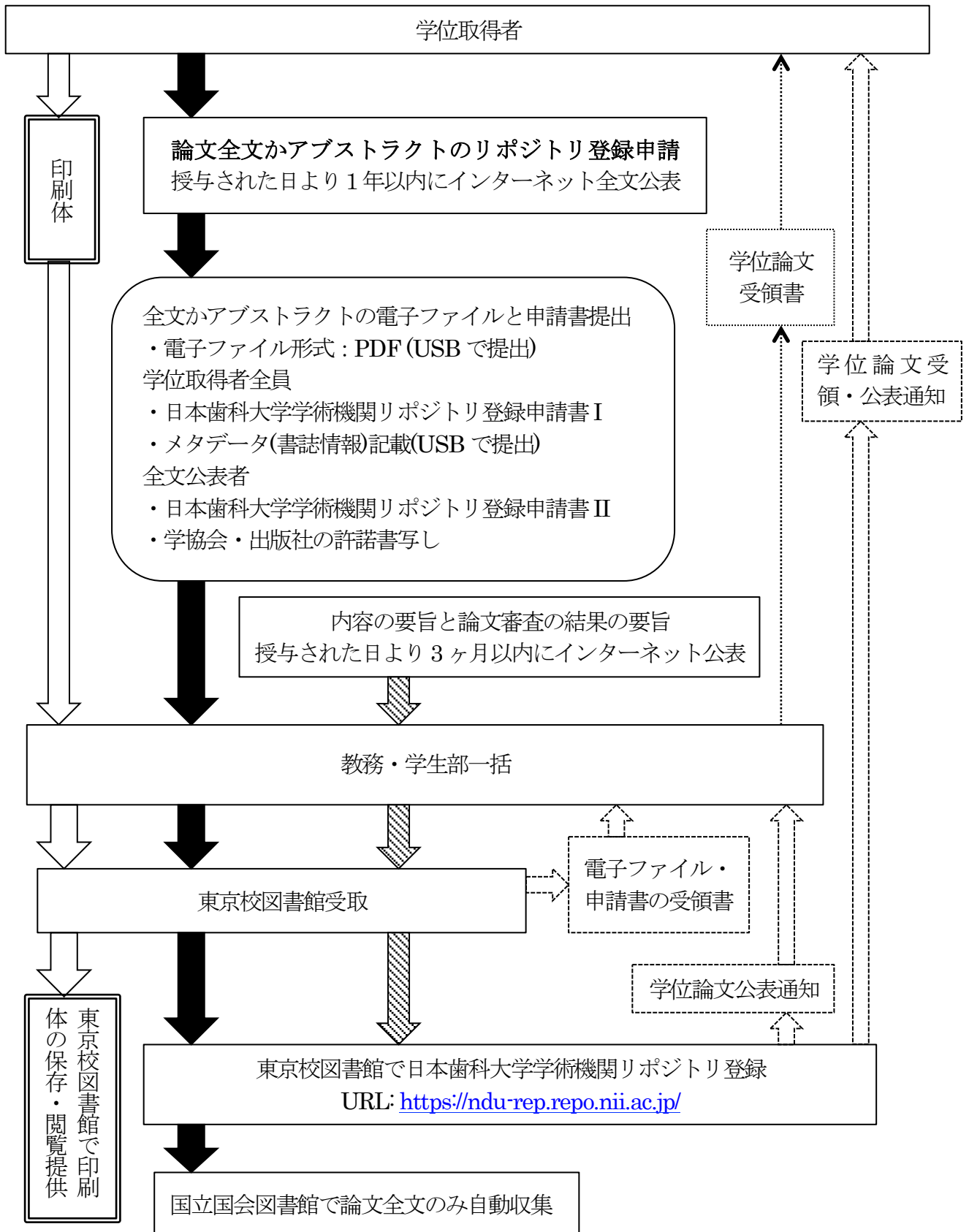


# 目 次

1. 学位論文リポジトリ登録の流れ	1
2. 学位論文リポジトリ登録マニュアル	2
3. 学位論文電子ファイル受領書	8
4. 学位論文電子ファイル受領とインターネット公表のお知らせ	9
5. 日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 I 申請書/記載例(生命歯学研究科)/記載例(新潟生命歯学研究科)	10
6. 日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 II 申請書/記載例(生命歯学研究科)/記載例(新潟生命歯学研究科)	16
7. メタデータ メタデータ/記載例	22
8. 電子ファイルー見本	24
9. 学協会・出版社の利用許諾 用語説明と投稿論文の流れ/公開の条件例/学協会・出版社の許諾例/ 許諾願いの書式/参考文献	26



# 1. 学位論文リポジトリ登録の流れ



## 2. 学位論文リポジトリ登録マニュアル

平成25年度から学位規則改正により学位論文はインターネット公表となるため、学位授与を受けた者は、学位論文全文もしくはアブストラクトの電子化したものを教務・学生部に提出、図書館がそれらを受取り日本歯科大学学術機関リポジトリ <https://ndu-rep.repo.nii.ac.jp> (以下リポジトリと略す)に登録する。

### I. 学位授与からインターネット公表までの流れ

#### (1)学位論文内容の要旨及び論文審査の結果の要旨の公表

(学位が授与されてから **3ヶ月以内の公表** 学位規則第8条)

研究科



教務・学生部より電子ファイルを図書館で受領



図書館でリポジトリ登録(インターネット公表)

#### (2)学位論文全文もしくはアブストラクトの公表

(学位が授与されてから **1年以内の公表** 学位規則第9条)

学位取得者が電子ファイルとリポジトリ登録申請書作成



教務・学生部受取 (各学位取得者へ受領書)



図書館受取 (教務・学生部へ受領書)

[学位論文電子ファイル受領書]



図書館でリポジトリ登録(インターネット公表)



図書館から学位取得者へ受領と公表の通知/教務・学生部へ公表の通知

[学位論文電子ファイル受領とインターネット公表のお知らせ]

## 2. 学位論文リポジトリ登録マニュアル

### II. 学位取得者から教務・学生部への提出物

(1) 「学位論文のリポジトリ登録・公開」のホームページ画面より申請書をダウンロードして提出する。

(<http://www.ndu.ac.jp/~library/thesis/thesis.htm>)

#### (ア) 学位取得者すべてが対象

提出期限：授与された日より1年以内

1. 日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 I  
[WORD 形式] 記載例: [生命歯学部]/[新潟生命歯学部]
2. メタデータ [WORD 形式] [記載例]  
(Word で記入、学位論文の電子ファイルと共に USB で提出)
3. 提出期限が近づいても提出がない取得者には、東京校では教務・学生部、指導教授より、新潟校では研究科委員会より取得者に提出するよう促す。

(イ) 全文公表が可能な学位取得者は下記の申請書に許諾書の写しを添えて提出する。

提出時期：全文公表が可能となった時点

1. 日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 II  
[WORD 形式] 記載例: [生命歯学部]/[新潟生命歯学部]
2. 学協会・出版社の許諾書の写しもしくはそれに該当するもの  
\*SHERPA/RoMEO、学協会著作権ポリシーデータベース掲載の学会は、そのデータベースの印刷でもよい。

(2) 学位論文全文もしくはアブストラクトの電子化したものを提出する。

提出期限：授与された日より1年以内

\*やむを得ない事由で全文公表ができない場合はアブストラクトを提出。

公表が可能になった時点で全文を提出。

\*やむを得ない事由については、上記記載のホームページ(「学位論文のリポジトリ登録・公開」)掲載「法令・倫理規定の遵守」を参考。

## 2. 学位論文リポジトリ登録マニュアル

### III. 電子ファイルの形式・媒体

アブストラクト・全文ともに同じ形式

#### (ア) PDF 形式

学位論文電子ファイルの PDF 変換は、取得者各自で行う。

PDF 変換ソフトには、Acrobat、Version2010 以降の Office8(PC Room のパソコン搭載)、無料ソフト Cube PDF などがある。全文検索を可能とするためスキャナー機などを利用した PDF は、受付けない。

\*Cube PDF: <http://www.cube-soft.jp/cubepdf/>

#### (イ) 規格(レイアウト) [参考例]

- ・「博士(歯学)学位論文作成の手引」にある規格を参考に。
- ・A4 版
- ・1 段組、論文末に参考文献、画像と説明文の順で掲載する。

#### (ウ) 提出方法 USB を教務・学生部へ

\*メタデータ[WORD 形式]も合わせて提出。

アブストラクトで提出済なら全文提出時の提出は、必要はない。

#### \*PDF 化にあたっての注意事項

パソコン機種、海外からのアクセスなども考慮して、

- ・機種あるいはベンダー依存の形式でないこと。
- ・外部情報源(外部フォント等)を参照してはいない。
- ・暗号化・パスワードの設定・印刷制限等を行わない。

### IV. リポジトリ登録(図書館処理)

#### (1)学位論文内容の要旨及び論文審査の結果の要旨

学位が授与されてから 3 ヶ月以内に教務・学生部より電子ファイルを受取りそれを登録する。

#### (2)学位論文全文もしくはアブストラクト

学位が授与されてから 1 年以内にリポジトリ登録を行う。

研究科委員会のリポジトリ登録許可を得たもののみ行う。

#### (ア) 申請書 I,II,学協会・出版社の許諾書のコピーより著作権、個人情報等に問題がないことを確認する。記入漏れ、サイン漏れ、著作権などに問題があるとリポジトリ登録はできないので教務・学生部に相談する。



## 2. 学位論文リポジトリ登録マニュアル

(イ) (ア)で問題が無ければリポジトリに登録する。

- ・メタデータを参考に、「学位論文の要旨及び論文審査の結果の要旨」によりすでに入力されている書誌情報を確認、修正する。
- ・電子ファイルが適切な PDF であるか確認し、長期保存用に推奨される PDF/A に変換してアップデートする。

(ウ) 申請者へ受領および公表の通知を E-mail で行う。教務・学生部へも公表の通知を行う。

(エ) 申請書 I,II の保存、データのバックアップを行う。

(3)リポジトリ登録における注意

1. 学位論文内容の要旨及び論文審査の結果の要旨  
指導教官による校正あり。

2. 学位論文の雑誌発表時で訂正がある場合

①タイトルが異なる

リポジトリの descriptor(内容記述)に雑誌記事であることを明記し、発表論文のタイトルを記載する。

②正誤表

正誤表は、研究科委員会で審査・了承を得たものを登録。

図書館は、教務経由のみのもので受領する。学位取得者本人からは受け取らない。

なお、過大な訂正がある時は、研究委員会が了承した書き直し原稿をリポジトリに登録。

3. 雑誌発表後の論文を学位審査し、その時点で訂正がある場合

“てにをは”などの単純ミスは訂正表をつける。

内容に変更がある場合、掲載先の学会・出版社に許諾の確認。

4. 複数の雑誌に掲載された論文が学位論文となった場合

掲載先それぞれの学会・出版社の許諾を得る。一箇所でも許諾を得ることができない場合は、アブストラクトの登録となる。

その他、「リポジトリ登録：Q & A」(「日本歯科大学学術機関リポジトリ」掲載)を参照。

## 2. 学位論文リポジトリ登録マニュアル

### V. DOI 登録

(1) ジャパンリンクセンター(JaLC)参加により DOI(Digital Object Identifier)の登録が平成 27 年 4 月 2 日可能となる。

#### (2) DOI 登録条件

- ・ IRDB(Institutional Repositories DataBase) に参加。
- ・ コンテンツに本文もしくはアブストラクトがあること。
- ・ 要旨(学位規則第 8 条におけるもの)では登録できない。
- ・ コンテンツに登録した DOI は、原則として削除や変更はできない。

#### (3) 当校の DOI 登録方法

- ・ JAIRO Cloud より登録ができる。
- ・ アブストラクト公表の論文のみ対象とする。  
本文および本文公表が可能なアブストラクトには登録をしない。
- ・ 当校では、毎月 1 日に IRDB にハーベストされ、翌日に DOI が有効となる。

### VI. 国立国会図書館

#### (1) 学位論文全文の国立国会図書館への自動収録

IRDB にハーベストされ、リポジトリの著者版フラグに「ETD」と入力されたもののみ対象。

- ① 当校では、毎月 1 日に国立情報学研究所の IRDB が学位論文のメタデータを収集。
- ② 国立国会図書館が、IRDB から収集対象の学位論文のメタデータを収集。
- ③ 国立国会図書館が、②で収集したメタデータに基づきリポジトリより学位論文全文の電子ファイルを収集。

#### (2) 公開

2015 年 3 月より国立国会図書館館内にて公開

#### (3) 注意点

- ・ リポジトリで全文の差し替えを行なった場合でも、国立国会図書館では、差し替え前の論文と差し替え後の論文両方が館内公開となる。
- ・ リポジトリで全文およびメタデータを削除しても、国立国会図書館では削除されず、館内公開となる。
- ・ なんらかの対応が必要となる場合は、国立国会図書館博士論文担当者に相談する。[hakuron@ndl.go.jp](mailto:hakuron@ndl.go.jp)

## 2. 学位論文リポジトリ登録マニュアル

### VII. 補足

- 印刷体は、教務・学生部より一括でもらい東京校図書館で閲覧提供・保存を行う。
- 図書館は、東京校は東京校の研究科委員会、新潟校は新潟校の研究科委員会からの指示を受けてリポジトリ登録を行い、変更等があれば了承を得てから行う。
- 図書館は、リポジトリ登録に問題がある場合は両研究科委員会に諮る。
- 図書館は、学位取得者から依頼される許諾調査を行うが、その調査の結果によるリポジトリ登録ができるかどうかの判断は行わない。その判断は、研究科委員会が行う。

平成 年 月 日

教務・学生部 御中

図書館

学位論文電子ファイル受領書

下記の学位論文を平成 年 月 日、確かに受領しました。

記

学位論文甲〇〇〇〇号 (PDF ファイル形式)

担当者

平成 年 月 日

様

図書館

学位論文電子ファイル受領とインターネット公表のお知らせ

下記の学位論文を平成 年 月 日に確かに受領しましたので、日本歯科大学学術機関リポジトリ(<https://ndu-rep.repo.nii.ac.jp>)に登録し、平成 年 月 日に公開しましたことをお知らせいたします。

記

担当者

報告番号	(図書館記載)
------	---------

日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 I

年 月 日

日本歯科大学生命歯学部図書館長 殿

私が執筆した学位論文の全文もしくはアブストラクトを「日本歯科大学学術機関リポジトリ」を通してインターネット上に公開するため申請します。

報告番号	甲	学位の種類	博士(歯学)
学位授与日	平成 年 月 日		
研究科(専攻)名		科目	
氏名		氏名ヨミ	
論文題名			
学位取得後の 連絡先	住所: 〒 Tel: E-mail:		

\*以下の該当する□にチェックを入れるか、またはご記入をお願いします。

全文公表に関する権利関係は確認し問題がありませんので、登録申請書Ⅱを提出いたします。

下記事由のためアブストラクトで公表し、その事由消滅後に登録申請書Ⅱを提出いたします。

項目	保留事由	登録申請書Ⅱの提出時期
<input type="checkbox"/> 図書出版もしくは学術誌等への掲載	<input type="checkbox"/> 出版もしくは掲載予定[平成 年 月予定]で、出版社の著作権ポリシーを確認した結果( )まで公表できません	公表可能日(直後)
	<input type="checkbox"/> 出版もしくは掲載済みだが、出版社の著作権ポリシーを確認することができません	この申請書と同時
	<input type="checkbox"/> 出版もしくは掲載予定	出版もしくは掲載日(直後)
<input type="checkbox"/> 特許・実用新案出願	<input type="checkbox"/> 特許出願予定または審査中(出願公開前) [出願(予定):平成 年 月]	出願公開日(直後)
	<input type="checkbox"/> 実用新案出願予定または審査中 [出願(予定):平成 年 月]	登録日(直後)
<input type="checkbox"/> 共同研究者・共著者問題	<input type="checkbox"/> 共同研究者、共著者がいる場合の全員の許諾を得ていません	全員の許諾を得て(直後)
<input type="checkbox"/> 著作権問題	<input type="checkbox"/> 論文中に他者の著作物が含まれており、その著作権処理を終えていません	著作権処理済み(直後)

項目	保留事由	登録申請書Ⅱの提出時期
<input type="checkbox"/> 個人情報問題	<input type="checkbox"/> 個人情報に係わる情報についての許諾を得ていません	個人情報使用の許諾を得て(直後)
<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 上記以外(具体他的な事由を記載して下さい。)	事由の消滅日

(記入例1) 図書出版や学術誌への掲載において、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、全文の公表ができません。

(記入例2) 学位論文が立体形状による表現等を含み、インターネット公表ができません。

電子ファイルの形式は PDF 形式で提出します。

- 確認事項
- 機種あるいはベンダー依存の形式ではありません。
  - 外部情報源(外部フォント等)を参照してはいません。
  - 暗号化・パスワードの設定・印刷制限等を行っていません。

### 指導教員承認印

指導教員名: \_\_\_\_\_ 印

### 研究科長承認印

研究科長名: \_\_\_\_\_ 印

登録申請書受理後、受領書・掲載通知を E-mail で送付します。

\*この申請書に対してご不明な点がございましたら、図書館までご連絡ください。

連絡先: 内線 2393 E-mail : [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp)

2014.2.18

# 記 載 例

報告番号	(図書館記載)
------	---------

日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 I

●●●●年●●月●●日

日本歯科大学生命歯学部図書館長 殿

記載日

私が執筆した学位論文の全文もしくはアブストラクトを「日本歯科大学学術機関リポジトリ」を通してインターネット上に公開するため申請します。

報告番号	甲 ●●●●	学位の種類	博士(歯学)
学位授与日	平成●●年●●月●●日		
研究科(専攻)名	生命歯学研究科(歯科基礎系)	科目	解剖学I
氏名		氏名ヨミ	
論文題名	生命歯学研究科（「歯科基礎系」もしくは「歯科臨床系」）と記載		
学位取得後の連絡先	住所: 〒 Tel: _____ E-mail: _____		

\*以下の該当する□にチェックを入れるか、またはご記入をお願いします。

全文公表に関する権利関係は確認し問題がありませんので、登録申請書IIを提出いたします。

下記事由のためアブストラクトで公表し、その事由消滅後に登録申請書IIを提出いたします。

項目	保留事由	登録申請書IIの提出時期
<input checked="" type="checkbox"/> 図書出版もしくは学術誌等への掲載	<input checked="" type="checkbox"/> 出版もしくは掲載予定[平成●●年●●月予定]で、出版社の著作権ポリシーを確認した結果(平成●●年●●月●●日)まで公表できません	公表可能日(直後)
	<input type="checkbox"/> 出版もしくは掲載済みだが、出版社の著作権ポリシーを確認することができません	この申請書と同時
	<input type="checkbox"/> 出版もしくは掲載予定 <span style="border: 2px solid red; border-radius: 10px; padding: 2px; display: inline-block; color: red;">掲載未定・掲載先にアクセプトされていないなど</span>	出版もしくは掲載日(直後)
<input checked="" type="checkbox"/> 特許・実用新案出願	<input checked="" type="checkbox"/> 特許出願予定または審査中(出願公開前) [出願(予定):平成〇〇年〇〇月]	出願公開日(直後)
	<input type="checkbox"/> 実用新案出願予定または審査中 [出願(予定):平成 年 月]	登録日(直後)
<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究者・共著者問題	<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究者、共著者がいる場合の全員の許諾を得ていません	全員の許諾を得て(直後)
<input type="checkbox"/> 著作権問題	<input type="checkbox"/> 論文中に他者の著作物が含まれており、その著作権処理を終えていません	著作権処理済み(直後)



## 記 載 例

項目	保留事由	登録申請書Ⅱの提出時期
<input type="checkbox"/> 個人情報問題	<input type="checkbox"/> 個人情報に係わる情報についての許諾を得ていません	個人情報使用の許諾を得て(直後)
<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 上記以外(具体他的な事由を記載して下さい。)	事由の消滅日

(記入例1) 図書出版や学術誌への掲載において、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、全文の公表ができません。

(記入例2) 学位論文が立体形状による表現等を含み、インターネット公表ができません。

電子ファイルの形式はPDF形式で提出します。

- 確認事項
- 機種あるいはベンダー依存の形式ではありません。
  - 外部情報源(外部フォント等)を参照してはいません。
  - 暗号化・パスワードの設定・印刷制限等を行っていません。

USBで教務・学生部までお願いします。

**指導教員承認印**

指導教員名: \_\_\_\_\_ 印

指導員・研究科長の署名・印をもらって下さい。

**研究科長承認印**

研究科長名: \_\_\_\_\_ 印

登録申請書受理後、受領書・掲載通知をE-mailで送付します。

\*この申請書に対してご不明な点がございましたら、図書館までご連絡ください。

連絡先: 内線 2393 E-mail : [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp)

2014.2.28

報告番号	(図書館記載)
------	---------

日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 I

●●●●年●●月●●日

日本歯科大学生命歯学部図書館長 殿

**記載日**

私が執筆した学位論文の全文もしくはアブストラクトを「日本歯科大学学術機関リポジトリ」を通してインターネット上に公開するため申請します。

報告番号	甲 ●●●●	学位の種類	博士(歯学)
学位授与日	平成●●年●●月●●日		
研究科(専攻)名	新潟生命歯学研究科(生命歯学)	科目	口腔材料開発工学
氏名		氏名ヨミ	
論文題名			
学位取得後の 連絡先	住所: 〒 Tel: E-mail:		

\*以下の該当する□にチェックを入れるか、またはご記入をお願いします。

全文公表に関する権利関係は確認し問題がありませんので、登録申請書IIを提出いたします。

下記事由のためアブストラクトで公表し、その事由消滅後に登録申請書IIを提出いたします。

項目	保留事由	登録申請書IIの提出時期
<input checked="" type="checkbox"/> 図書出版もしくは学術誌等への掲載	<input checked="" type="checkbox"/> 出版もしくは掲載予定[平成●●年●●月予定]で、出版社の著作権ポリシーを確認した結果(平成●●年●●月●●日)まで公表できません	公表可能日(直後)
	<input type="checkbox"/> 出版もしくは掲載済みだが、出版社の著作権ポリシーを確認することができません	この申請書と同時
	<input type="checkbox"/> 出版もしくは掲載予定 <b>掲載未定・掲載先にアクセプトされていないなど</b>	出版もしくは掲載日(直後)
<input checked="" type="checkbox"/> 特許・実用新案出願	<input checked="" type="checkbox"/> 特許出願予定または審査中(出願公開前) [出願(予定):平成 年 月]	出願公開日(直後)
	<input type="checkbox"/> 実用新案出願予定または審査中 [出願(予定):平成 年 月]	登録日(直後)
<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究者・共著者問題	<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究者、共著者がいる場合の全員の許諾を得ていません	全員の許諾を得て(直後)
<input type="checkbox"/> 著作権問題	<input type="checkbox"/> 論文中に他者の著作物が含まれており、その著作権処理を終えていません	著作権処理済み(直後)

項目	保留事由	登録申請書Ⅱの提出時期
<input type="checkbox"/> 個人情報問題	<input type="checkbox"/> 個人情報に係わる情報についての許諾を得ていません	個人情報使用の許諾を得て(直後)
<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 上記以外(具体他的な事由を記載して下さい。)	事由の消滅日

(記入例1)図書出版や学術誌への掲載において、出版社の著作権ポリシーを確認した結果、全文の公表ができません。

(記入例2)学位論文が立体形状による表現等を含み、インターネット公表ができません。

電子ファイルの形式はPDF形式で提出します。

確認事項

機種あるいはベンダー依存の形式ではありません。

外部情報源(外部フォント等)を参照してはいません。

暗号化・パスワードの設定・印刷制限等を行っていません。

USBで教務部まで  
お願いします

指導教員承認印

指導教員名: \_\_\_\_\_ 印

研究科長承認印

研究科長名: \_\_\_\_\_ 印

指導教員・研究科長の  
署名・印を  
もらって下さい

登録申請書受理後、受領書・掲載通知をE-mailで送付します。

\*この申請書に対してご不明な点がございましたら、生命歯学部図書館までご連絡ください。

連絡先: 内線 2393 E-mail : [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp)

2014.2.18

報告番号	(図書館記載)
------	---------

日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 II

年 月 日

日本歯科大学生命歯学部図書館長 殿

私が執筆した学位論文（全文）について、「日本歯科大学学術機関リポジトリ」を通してインターネット上に公開するため申請します。

報告番号	甲	学位の種類	博士（歯学）
学位授与日	平成 年 月 日		
研究科(専攻)名		科目	
氏名		氏名ヨミ	
論文題名			
現在の連絡先	住所：〒 Tel: E-mail:		

【公表するにあたっての確認事項】

\*以下の該当するもの□にチェックを入れるか、またはご記入をお願いします。

図書出版・学術雑誌などに掲載

報告内容	出版社等の著作権ポリシーの確認結果
<input type="checkbox"/> 出版済みもしくは掲載済み (出版もしくは掲載状況は下記記載)	<input type="checkbox"/> 公表が可能であることを確認 <input type="checkbox"/> 確認することができなかつたため、調査中

出版もしくは掲載状況

資料名 (雑誌名等)			
	巻(号)：	頁：	出版年月
論題			
図書の場合： 出版社名			

特許・実用新案出願

報告内容	公表方法
<input type="checkbox"/> 特許を出願しませんでした <input type="checkbox"/> 出願公開済み [平成 年 月]	(全文公表)
<input type="checkbox"/> 実用新案を出願しませんでした <input type="checkbox"/> 審査結果確定済み [平成 年 月]	

著作権問題・個人情報問題

項目	報告内容	公表方法
<input type="checkbox"/> 共同研究者・共著者問題	<input type="checkbox"/> 共同研究者、共著者がいる場合の全員の許諾を得ました	(全文公表)
<input type="checkbox"/> 著作権問題	<input type="checkbox"/> 論文中に他者の著作物が含まれていますが、掲載の許諾を得ました	
<input type="checkbox"/> 個人情報問題	<input type="checkbox"/> 論文中に個人情報が含まれていますが、掲載の許諾を得ました	

\* 許諾者印をお願いします。(許諾関係書類のコピー添付でもかまいません)  
許諾者が複数いる場合、空欄にご記入ください。

許諾者氏名: \_\_\_\_\_ 印

上記以外の事由消滅により公表できるので、その理由を下記へ記載します。

(具体的な事由を記載して下さい。)

提出する電子ファイルの形式は PDF 形式です。

確認事項  機種あるいはベンダー依存の形式ではありません。

外部情報源 (外部フォント等) を参照してはなりません。

暗号化・パスワードの設定・印刷制限等はしていません。

指導教員承認印

指導教員名: \_\_\_\_\_ 印

研究科長承認印

研究科長名: \_\_\_\_\_ 印

\* 登録受理後に、受領書・掲載通知を E-mail で送付します。

\* この申請書に対してご不明な点がございましたら、図書館までご連絡ください。

連絡先: 内線 2393 E-mail : [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp)

2014.2.18

# 記 載 例

報告番号	(図書館記載)
------	---------

日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 II

●●●●年●●月●●日

日本歯科大学生命歯学部図書館長 殿

記載日

私が執筆した学位論文（全文）について、「日本歯科大学学術機関リポジトリ」を通してインターネット上に公開するため申請します。

報告番号	甲 ●●●●	学位の種類	博士（歯学）
学位授与日	平成●●年●●月●●日		
研究科(専攻)名	生命歯学研究科(歯科基礎系)	科目	解剖 I
氏名		氏名ヨミ	
論文題名	生命歯学研究科（「歯科基礎系」もしくは「歯科臨床系」）と記載		
現在の連絡先	住所：〒 Tel: E-mail:		

**【公表するにあたっての確認事項】**

\*以下の該当するもの□にチェックを入れるか、またはご記入をお願いします。

学協会・出版社の許諾書の写し等を添付して下さい。

図書出版・学術雑誌などに掲載

報告内容	出版社等の著作権ポリシーの確認結果
<input checked="" type="checkbox"/> 出版済みもしくは掲載済み (出版もしくは掲載状況は下記記載)	<input checked="" type="checkbox"/> 公表が可能であることを確認 <input type="checkbox"/> 確認することができなかつたため、調査中

出版もしくは掲載状況

資料名 (雑誌名等)	歯学		
	巻(号) : ●●	頁 : ●● - ●●	出版年月 ●●/●●/●●
論題			
図書の場合 : 出版社名			

特許・実用新案出願

報告内容	公表方法
<input type="checkbox"/> 特許を出願しませんでした <input checked="" type="checkbox"/> 出願公開済み [平成 ●●年 ●●月]	(全文公表)
<input type="checkbox"/> 実用新案を出願しませんでした <input type="checkbox"/> 審査結果確定済み [平成      年      月]	

## 記 載 例

### 著作権問題・個人情報問題

項目	報告内容	公表方法
<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究者・共著者問題	<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究者、共著者がいる場合の全員の許諾を得ました	(全文公表)
<input type="checkbox"/> 著作権問題	<input type="checkbox"/> 論文中に他者の著作物が含まれていますが、掲載の許諾を得ました	
<input type="checkbox"/> 個人情報問題	<input type="checkbox"/> 論文中に個人情報が含まれていますが、掲載の許諾を得ました	

\* 許諾者印をお願いします。(許諾関係書類のコピー添付でもかまいません)  
許諾者が複数いる場合、空欄にご記入ください。

許諾者氏名: \_\_\_\_\_ 印

許諾者の署名と印をお願いします。複数人数がいる場合は、すべてを空欄に記載してもらってください。

上記以外の事由消滅により公表できるので、その理由を下記へ記載します。

(具体的な事由を記載して下さい。)

提出する電子ファイルの形式は PDF 形式です。

確認事項  機種あるいはベンダー依存の形式ではありません。

外部情報源 (外部フォント等) を参照してはしません。

暗号化・パスワードの設定・印刷制限等はしていません。

USB で教務・学生部までお願いします。

指導教員承認印

指導教員名: \_\_\_\_\_ 印

指導教員・研究科長の署名と印を必ずお願いします。

研究科長承認印

研究科長名: \_\_\_\_\_ 印

\* 登録受理後に、受領書・掲載通知を E-mail で送付します。

\* この申請書に対してご不明な点がございましたら、図書館までご連絡ください。

連絡先: 内線 2393 E-mail : [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp)

2014.2.18

報告番号	(図書館記載)
------	---------

日本歯科大学学術機関リポジトリ登録申請書 II

●●●●年●●月●●日

日本歯科大学生命歯学部図書館長 殿

**記載日**

私が執筆した学位論文（全文）について、「日本歯科大学学術機関リポジトリ」を通してインターネット上に公開するため申請します。

報告番号	甲 ●●●●	学位の種類	博士（歯学）
学位授与日	平成●●年●●月●●日		
研究科(専攻)名	新潟生命歯学研究科(生命歯学)	科目	口腔材料開発工学
氏名		氏名ヨミ	
論文題名			
現在の連絡先	住所：〒 Tel: E-mail:		

【公表するにあたっての確認事項】

\*以下の該当するもの□にチェックを入れるか、またはご記入をお願いします。

図書出版・学術雑誌などに掲載

学協会・出版社の許諾書の写し等を添付して下さい

報告内容	出版社等の著作権ポリシーの確認結果
<input checked="" type="checkbox"/> 出版済みもしくは掲載済み (出版もしくは掲載状況は下記記載)	<input checked="" type="checkbox"/> 公表が可能であることを確認 <input type="checkbox"/> 確認することができなかつたため、調査中

出版もしくは掲載状況

資料名 (雑誌名等)			
	巻(号) : ●●	頁 : ●●—●●	出版年月●●/●●/●●
論題			
図書の場合 : 出版社名			

特許・実用新案出願

報告内容	公表方法
<input type="checkbox"/> 特許を出願しませんでした <input checked="" type="checkbox"/> 出願公開済み [平成 ●●年 ●●月]	(全文公表)
<input type="checkbox"/> 実用新案を出願しませんでした <input type="checkbox"/> 審査結果確定済み [平成 年 月]	



著作権問題・個人情報問題

項目	報告内容	公表方法
<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究者・共著者問題	<input checked="" type="checkbox"/> 共同研究者、共著者がいる場合の全員の許諾を得ました	(全文公表)
<input type="checkbox"/> 著作権問題	<input type="checkbox"/> 論文中に他者の著作物が含まれていますが、掲載の許諾を得ました	
<input type="checkbox"/> 個人情報問題	<input type="checkbox"/> 論文中に個人情報が含まれていますが、掲載の許諾を得ました	

\* 許諾者印をお願いします。(許諾関係書類のコピー添付でもかまいません)  
許諾者が複数いる場合、空欄にご記入ください。

許諾者氏名: \_\_\_\_\_ 印

上記以外の事由消滅により公表できるので、その理由を下記へ記載します。

(具体的な事由を記載して下さい。)

提出する電子ファイルの形式はPDF形式です。

確認事項  機種あるいはベンダー依存の形式ではありません。

外部情報源 (外部フォント等) を参照してはしません。

暗号化・パスワードの設定・印刷制限等はしていません。

USBで教務部まで  
お願いします

指導教員承認印

指導教員名: \_\_\_\_\_ 印

研究科長承認印

研究科長名: \_\_\_\_\_ 印

指導教員・研究科長の  
署名と印を必ず願  
います

\* 登録受理後に、受領書・掲載通知を E-mail で送付します。

\* この申請書に対してご不明な点がございましたら、生命歯学部図書館までご連絡ください。

連絡先: 内線 2393 E-mail : [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp)

2014.2.18

年 月 日

学位報告番号：\_\_\_\_\_ 授与者名：\_\_\_\_\_

### メタデータ

和文論題		
別言語の論題		
キーワード		
キーワード(英)		
学位名	博士（歯学）（記載不要）	
学位授与機関	日本歯科大学（記載不要）	
学位授与年度 [授与年月日]	年度 [ 年 月 日]	
学位授与番号	(記載不要)	
授与者名(著者)	姓：	名：
授与者名ヨミ	セイ：	メイ：
著者 ID(科研費などの研究者番号)(任意)		
掲載雑誌 [論題・年・巻・号・頁]	論題:  年: 巻: 号: 頁:	
URL(論文の掲載先)	* 出版社ポリシーで必要なことが多いため	
DOI	* メタデータ記入では、推奨とされているため	
備考		

\*このメタデータ記入用紙に対してご不明な点がございましたら、図書館までご連絡ください。

連絡先: 内線 2393 E-mail : [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp) 2015.3.4

年 月 日

学位報告番号： 甲XXXX 授与者名： ○○ ×××

**メタデータ**

和文論題	口臭物質による骨芽細胞内でのカスパーゼ-8, -9 の発現とアポトーシス誘導	
別言語の論題	Oral malodorous compound causes caspase-8 and -9 mediated programmed cell death in osteoblasts.	
キーワード	口臭物質 骨芽細胞 カスパーゼ-8 カスパーゼ-9 アポトーシス	
キーワード(英)	Halitosis, Osteoblasts, Caspase-8, Caspase-9, Apoptosis	
学位名	博士（歯学）（記載不要）	
学位授与機関	日本歯科大学（記載不要）	
学位授与年度 [授与年月日]	2011 年度 [ 2012 年 2 月 7 日]	
学位授与番号	(記載不要)	
授与者名(著者)	姓： ○○	名： ×××
授与者名ヨミ	セイ：	メイ：
著者 ID(科研費などの研究者番号)(任意)		
掲載雑誌 [論題・年・巻・号・頁]	Journal of periodatal research  論題: Oral malodorous compound causes caspase-8 and -9 mediated programmed cell death in osteoblasts. 年: 2011 巻: 47 号: 3 頁: 365-73	
URL(論文の掲載先)	* 出版社ポリシーで必要なことが多いため <a href="http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/j.1600-0765.2011.01442.x/abstract;jsessionid=0057087FE564097A2B7420525C81F807.f01t02">http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/j.1600-0765.2011.01442.x/abstract;jsessionid=0057087FE564097A2B7420525C81F807.f01t02</a>	
DOI	* メタデータ記入では、推奨とされているため doi: 10.1111/j.1600-0765.2011.01442.x	
備考		

\*このメタデータ記入用紙に対してご不明な点がございましたら、図書館までご連絡ください。

連絡先: 内線 2393 E-mail : [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp) 2015.5.13

三歳児乳歯齲蝕と歯科保健要因  
との関連性について

千代田次郎

Relationship between Caries Prevalence and  
Factors Influencing Dental Health Care  
in 3-year-old Children

Jirou CHIYODA

日本歯科大学大学院生命歯学研究科歯科基礎系専攻  
(指導：九段太郎教授)

The Nippon Dental University, Graduate School of Life  
Dentistry at Tokyo  
(Director: Prof. Tarou KUDAN)  
(2011年1月)



## 9. 学協会・出版社の利用許諾

日本歯科大学学術機関リポジトリ登録するにあたり、投稿先学協会・出版社の許諾が必要です。許諾を得たという証拠のため、ご自身の契約書、投稿規定、著作権譲渡書、許諾書など許諾に関する書類のコピーの提出もお願いします。

リポジトリ登録(セルフ・アーカイヴィング)については、投稿規定(instructions for authors)や著作権譲渡書(CTAなど)で規定されている事が多いです。論文投稿にあたりご自身の契約をよくご確認ください。また、学協会・出版社のセルフ・アーカイヴィングに関する著作権ポリシーを集めたデータベース、「SHERPA/RoMEO」(海外)・「学協会著作権ポリシーデータベース」(日本)で許諾について調査できますが、**必ず学協会・出版社にも確認してください。**

許諾に関してわからない場合は直接投稿先へ問い合わせるか、または、図書館へお問い合わせください。図書館から投稿先の学協会・出版社へ問い合わせをいたします。

連絡先: 〒102-8159

東京都千代田区富士見 1-9-20

日本歯科大学生命歯学部図書館 学位論文係

TEL: 03-3261-8931 FAX: 03-3238-1289

Email: [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp)

内容

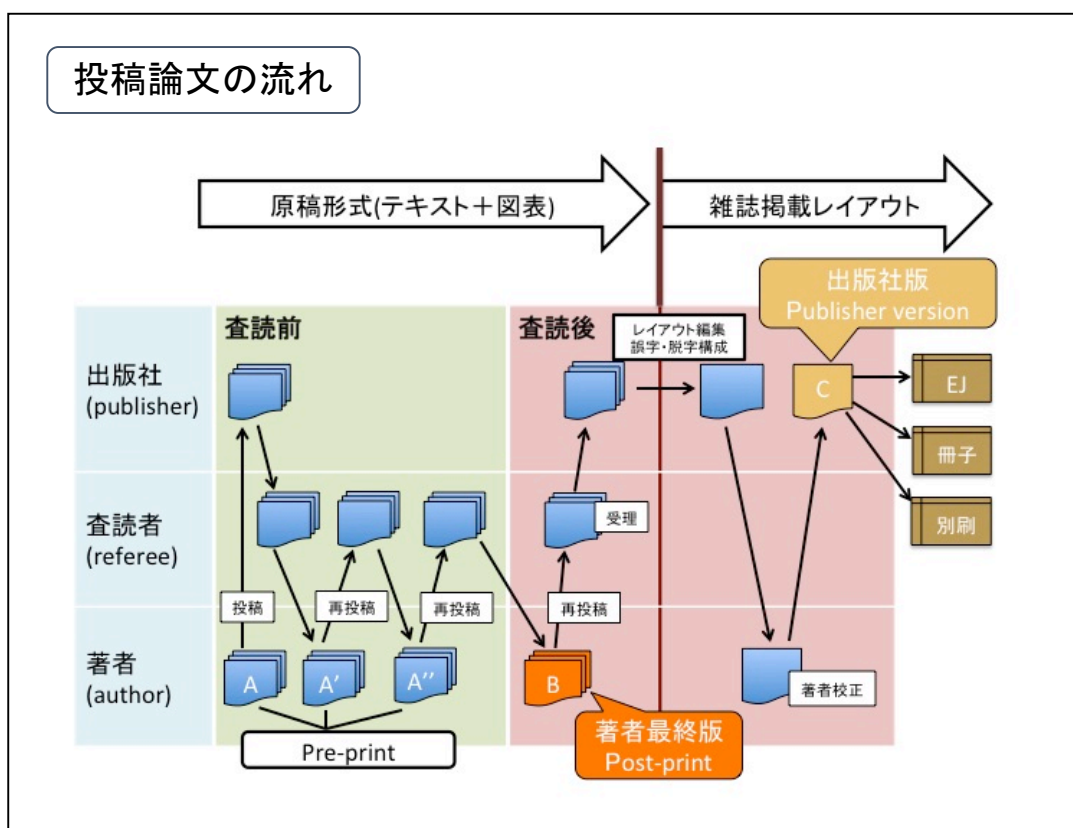
- 1) 用語と投稿論文の流れ
- 2) 公開条件の例
- 3) 学協会・出版社の許諾例
  1. Odontology
  2. 日本歯科理工学会誌
- 4) 許諾願いの書式
  1. 論文投稿するにあたっての許諾
  2. 日本語 電子メール/手紙
  3. 英語 2例
- 5) 参考文献

## 9. 学協会・出版社の利用許諾

### 1) 用語と投稿論文の流れ

#### 用語

- ・セルフ・アーカイヴィング(self-archiving): 著者自身の論文を機関リポジトリや個人のサーバなどを利用して無償で公開するもの
- ・著作権譲渡書: Copyright transfer statement
- ・著者版(author version): 雑誌に掲載される前の、著者の手元にある版
- ・著者最終版(final version/final draft): 雑誌に掲載される直前の、著者の手元にある最終の版
- ・出版社版(publisher version): 雑誌に掲載された(レイアウトも整えられた)版。PDF版
- ・査読前(pre-print/pre-refereeing):
- ・査読後(post-print/post-refereeing):
- ・査読後著者最終版(final draft post-refereeing):
- ・エンバーゴ(embargo): 無償で公開できない一定期間。猶予期間
- ・著者校正前(uncorrected proof): 雑誌用のレイアウト修正はされているが、著者の校正前。Proof=校正グラ
- ・著者校正済(corrected proof)



## 9. 学協会・出版社の利用許諾

### 2) 公開の条件例

学協会・出版社によって異なります。以下は、出版社がリポジトリ登録での公開するにあたっての条件の例です。

#### 版指定(リポジトリ登録時の原稿状態)

- 査読前の原稿を使用すること(投稿論文の流れ-A)
- 受理時に提供する専用のリプリントを使用すること
- 著者最終版を使用すること(投稿論文の流れ-B)
- 著者最終原稿に校正時の修正を加えて使用すること
- Publisher version/PDFは許可しない (通常、雑誌掲載用にレイアウトされたものは許可されず、著者最終版までを許可することが多い。)

#### 出典・著作権表示

- 出典を明記すること
- DOIを表示すること
- 雑誌ホームページにリンクすること
- 既定の著作権表示を追加すること

#### エンバーゴ(猶予期間)

- 雑誌公開後、〇〇月後にリポジトリで公開可能とする
- 論文の受理後、〇〇月後にリポジトリで公開可能とする
- 著者版は即時リポジトリ公開可。出版社版は雑誌公開後、〇〇月後にCC BYになる。(CC BY:クリエイティブ・コモンズ・ライセンス)

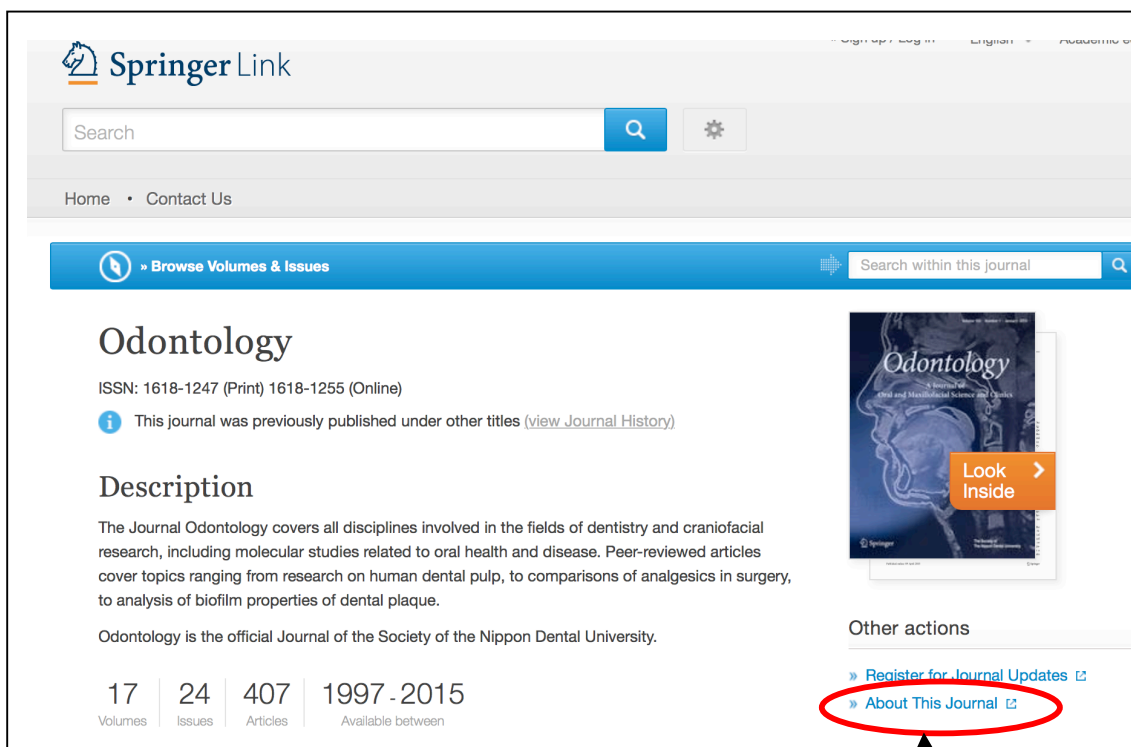


## 9. 学協会・出版社の利用許諾

### 3) 学協会・出版社の許諾例

#### 1. Odontology (<http://link.springer.com/journal/10266>)

「Odontology」のホームページを開き右の項目欄にある「About This Journal」→「Open Choice-Your Way to Open Access」→「Author's Rights」の順で開きます。「Author's Rights」に Self-archiving policy を記載。



Springer Link

Search

Home • Contact Us

Browse Volumes & Issues

Search within this journal

## Odontology

ISSN: 1618-1247 (Print) 1618-1255 (Online)

This journal was previously published under other titles ([view Journal History](#))

### Description

The Journal Odontology covers all disciplines involved in the fields of dentistry and craniofacial research, including molecular studies related to oral health and disease. Peer-reviewed articles cover topics ranging from research on human dental pulp, to comparisons of analgesics in surgery, to analysis of biofilm properties of dental plaque.

Odontology is the official Journal of the Society of the Nippon Dental University.

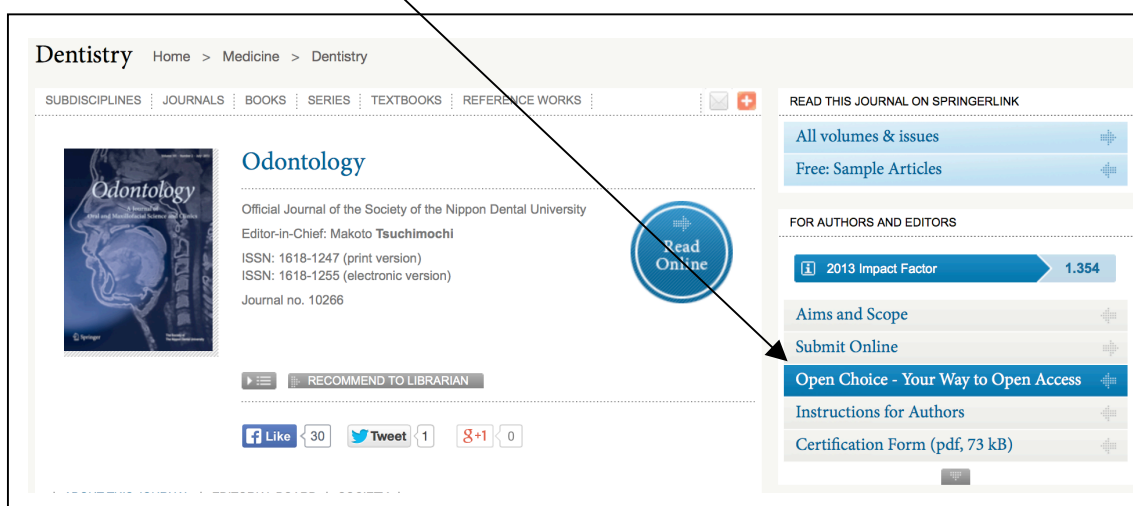
17 Volumes | 24 Issues | 407 Articles | 1997-2015 Available between

Other actions

- Register for Journal Updates
- About This Journal

About this journal

### Open Choice – Your Way to Open Access



Dentistry Home > Medicine > Dentistry

SUBDISCIPLINES | JOURNALS | BOOKS | SERIES | TEXTBOOKS | REFERENCE WORKS

## Odontology

Official Journal of the Society of the Nippon Dental University  
Editor-in-Chief: Makoto Tsuchimochi  
ISSN: 1618-1247 (print version)  
ISSN: 1618-1255 (electronic version)  
Journal no. 10266

RECOMMEND TO LIBRARIAN

Like 30 | Tweet 1 | +1 0

Read Online

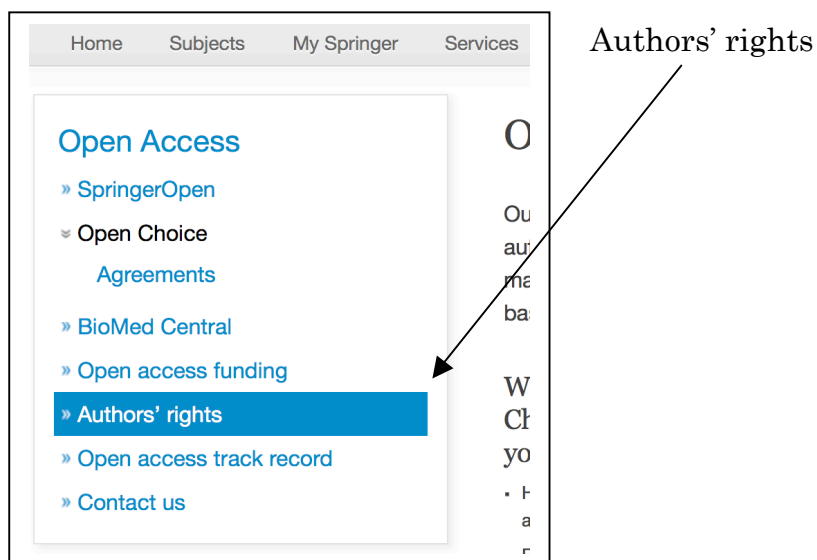
READ THIS JOURNAL ON SPRINGERLINK

- All volumes & issues
- Free: Sample Articles

FOR AUTHORS AND EDITORS

- 2013 Impact Factor 1.354
- Aims and Scope
- Submit Online
- Open Choice - Your Way to Open Access
- Instructions for Authors
- Certification Form (pdf, 73 kB)

## 9. 学協会・出版社の利用許諾



### Author's Rights at Springer

## Authors' rights at Springer

Springer fully understands that access to your work is important to you and to the sponsors of your research. We are listed as a green publisher in the SHERPA/RoMEO database, as we allow self-archiving, but most importantly we are fully transparent about your rights.

When publishing your research traditionally in a subscription-based journal certain rights remain with you the author of the article. Your rights are determined in Springer's self-archiving policy.

- » [Self-Archiving Policy](#)
- » [SHERPA/RoMEO](#)

### Funder compliance

Our open access options allow you to easily comply with the open access requirements of your institution, government and funding body. If you are employed or funded by the National Institute of Health (NIH), the Wellcome Trust, Research Councils UK (RCUK) or Telethon, please find more detailed information below.

### Self-Archiving Policy

## 9. 学協会・出版社の利用許諾

Copyright Transfer Statement(著作権譲渡書)にサインすることによる権利が書かれています。

### Self-archiving policy

Springer is a green publisher, as we allow self-archiving, but most importantly we are fully transparent about your rights.

#### Publishing in a subscription-based journal

By signing the Copyright Transfer Statement you still retain substantial rights, such as self-archiving:

*"Authors may self-archive the author's accepted manuscript of their articles on their own websites. Authors may also deposit this version of the article in any repository, provided it is only made publicly available 12 months after official publication or later. He/ she may not use the publisher's version (the final article), which is posted on SpringerLink and other Springer websites, for the purpose of self-archiving or deposit. Furthermore, the author may only post his/her version provided acknowledgement is given to the original source of publication and a link is inserted to the published article on Springer's website. The link must be provided by inserting the DOI number of the article in the following sentence: "The final publication is available at Springer via [http://dx.doi.org/\[insert DOI\]](http://dx.doi.org/[insert DOI])"."*

Prior versions of the article published on non-commercial pre-print servers like arXiv.org can remain on these servers and/or can be updated with the author's accepted version. The final published version (in PDF or HTML/XML format) cannot be used for this purpose. Acknowledgement needs to be given to the final publication and a link should be inserted to the published article on Springer's website, by inserting the DOI number of the article in the following sentence: "The final publication is available at Springer via [http://dx.doi.org/\[insert DOI\]](http://dx.doi.org/[insert DOI])".

When publishing an article in a subscription journal, without open access, authors sign the Copyright Transfer Statement (CTS) which also details Springer's self-archiving policy.

» [CTS \(for information purposes only\) \(pdf, 213 kB\)](#)

**Publishing open access**

なお、著作権については、「Copyright information」にも詳しく書かれています。Springer の「Copyright information」の書き方は、多くの雑誌で共通していますので参考になります。

## 9. 学協会・出版社の利用許諾

The screenshot shows the journal page for *Odontology*. The main navigation bar includes 'SUBDISCIPLINES', 'JOURNALS', 'BOOKS', 'SERIES', 'TEXTBOOKS', and 'REFERENCE WORKS'. The journal title 'Odontology' is prominently displayed, along with its ISSN and editor-in-chief information. A 'Read Online' button is visible. On the right, a 'FOR AUTHORS AND EDITORS' section lists various resources, including '2013 Impact Factor 1.354', 'Aims and Scope', 'Submit Online', and 'Copyright information'. A 'Copyright information' pop-up window is open, displaying the following text:

*For Authors*

Submission of a manuscript implies: that the work described has not been published before (except in form of an abstract or as part of a published lecture, review or thesis); that it is not under consideration for publication elsewhere; that its publication has been approved by all co-authors, if any, as well as – tacitly or explicitly – by the responsible authorities at the institution where the work was carried out.

Author warrants (i) that he/she is the sole owner or has been authorized by any additional copyright owner to assign the right, (ii) that the article does not infringe any third party rights and no license from or payments to a third party is required to publish the article and (iii) that the article has not been previously published or licensed. The author signs for and accepts responsibility for releasing this material on behalf of any and all co-

“FOR AUTHORS AND EDITORS”の  をクリックすると

“Copyright information”が表示されるので、それをクリック。

Copyright information には、多重投稿などの注意、著作権の譲渡およびその範囲、セルフアーカイブについての説明、プレプリント・博士論文、DOI の扱いについて記載されています。

## 9. 学協会・出版社の利用許諾

以下は、SHERPA/RoMEO のデータベースを利用した場合です。

<b>One journal found when searched for: <b>odontology</b></b>	
<b>Journal:</b>	<b>Odontology</b> (ISSN: 1618-1247, ESSN: 1618-1255)
<b>RoMEO:</b>	This is a <b>RoMEO green</b> journal
<b>Paid OA:</b>	A paid open access option is <b>available</b> for this journal.
<b>Author's Pre-print:</b>	✔ author <b>can</b> archive pre-print (ie pre-refereeing)
<b>Author's Post-print:</b>	✔ author <b>can</b> archive post-print (ie final draft post-refereeing)
<b>Publisher's Version/PDF:</b>	✘ author <b>cannot</b> archive publisher's version/PDF
<b>General Conditions:</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>• Author's pre-print on pre-print servers such as arXiv.org</li><li>• Author's post-print on author's personal website immediately</li><li>• Author's post-print on any open access repository after 12 months after publication</li><li>• Publisher's version/PDF cannot be used</li><li>• Published source must be acknowledged</li><li>• Must link to publisher version</li><li>• Set phrase to accompany link to published version (see policy)</li><li>• Articles in some journals can be made Open Access on payment of additional charge</li></ul>
<b>Mandated OA:</b>	(Awaiting information)
<b>Paid Open Access:</b>	<a href="#">Open Choice</a>
<b>Copyright:</b>	<a href="#">Self-archiving policy</a> - <a href="#">Authors Rights</a> - <a href="#">Funder Compliance</a>
<b>Updated:</b>	16-May-2014 - <a href="#">Suggest an update for this record</a>
<b>Link to this page:</b>	<a href="http://www.sherpa.ac.uk/romeo/issn/1618-1247/">http://www.sherpa.ac.uk/romeo/issn/1618-1247/</a>
<b>Published by:</b>	<a href="#">Springer Verlag (Germany)</a> [ <a href="#">Commercial Publisher</a> ] - <a href="#">Green Policies in RoMEO</a>
<b>For:</b>	<a href="#">Society of the Nippon Dental University</a> [ <a href="#">Client Organisation</a> ] - <a href="#">Suggest to RoMEO</a>
<b>Guidance:</b>	Please see the list of <a href="#">Publisher Categories in RoMEO</a> for guidance on interpreting the priority of multiple publishers.
These summaries are for the journal's <i>default</i> policies, and changes or exceptions can often be negotiated by authors. All information is correct to the best of our knowledge but should not be relied upon for legal advice.	

上記内容(抜粋)

RoMEO: This is a **ROMEIO green** journal

Author's Pre-print: ✔ author **can** archive pre-print (ie pre-refereeing)

Author's Post-print: ✔ author **can** archive post-print (ie final draft post-refereeing)

Publisher's Version/PDF: ✘ author **cannot** archive publisher's version/PDF

General conditions(公開条件)

- Author's pre-print on pre-print servers such as arXiv.org
- Author's post-print on author's personal website immediately
- Author's post-print on any open access repository after 12 months after publication
- Publisher's version/PDF cannot be used
- Published source must be acknowledged
- Must link to publisher version
- Set phrase to accompany link to published version (see policy)
- Articles in some journals can be made Open Access on payment of additional charge

Copyright: [Self-archiving policy](#) - [Authors Rights](#) - [Funder Compliance](#)

出版社の著作権に関するホームページとリンクされているので**必ず読む必要があります**。

## 9. 学協会・出版社の利用許諾

### 2. 日本歯科理工学会誌

日本歯科理工学会誌のホームページにアクセスすると、「著作権 担当者および運用のガイドライン」にアクセスできます。

(<http://www.jsdmd.jp/publication/file/guideline.pdf>)

また、学協会著作権ポリシーデータベースからもアクセスが可能です。

学協会著作権ポリシーデータベースの検索結果

ポリシーの検索結果	
雑誌詳細情報	日本歯科理工学会誌
名称	日本歯科理工学会誌 (旧)歯科材料・器械
ISSN	18844421
NCID	AA12452694
言語	日本語
発行元学協会	一般社団法人日本歯科理工学会 ※この雑誌は、学協会ポリシーと同一のポリシーが適用されています
ポリシー	■ Blue (査読後論文のみ認める)
出版社版の利用	出版社版を利用可能です
公開場所	著作者個人のWebサイト 機関リポジトリ 研究資金助成機関のWebサイト 非営利電子論文アーカイブ
公開条件	権利表示を行うこと 出典表示を行うこと 事前に照会を行うこと
データ確認日	2013/09/03

- ・ Blue journal(査読後論文のみ認める)
- ・ 公開条件に、「権利表示」、「出典表示」、「事前照会が必要」

## 9. 学協会・出版社の利用許諾

### 4) 許諾願いの書式

1. 論文投稿するにあたっての許諾 (セント・アンドリュース大学のEprintsリポジトリの著作権に関するページ)

=====

I hereby transfer to [publisher or journal] all rights to sell or lease the text (on paper and online) of my paper [paper title]. I retain only the right to distribute it free for scholarly/scientific purposes, in particular the right to self-archive it publicly online on the Web.

(「わたしは、自著論文(〇〇〇〇)」のテキストを冊子版及び電子版で販売・リースするための全ての権利を[〇〇〇〇社(または〇〇〇〇誌)]に譲渡いたします。しかし、学術研究目的のために当論文を無料で配布するための権利、とりわけ当論文をウェブ上で公開するための権利については、これを保持します。)

=====

## 9. 学協会・出版社の利用許諾

### 2. 図書館から学会・出版社へ許諾願いを出す場合

《電子メール例》

---

突然のメールで失礼いたします。日本歯科大学学術機関リポジトリを担当する、日本歯科大学生命歯学部図書館の〇〇と申します。

本学では、本学所属研究者の研究成果（研究論文、学会発表資料等）を「日本歯科大学学術機関リポジトリ(<https://ndu-rep.repo.nii.ac.jp>)」にアーカイブのうえ、公開する事業を行っております。

このたび、学位規則の改正(平成25年文部科学省令第5号)により学位論文のインターネット利用による公表が定められました。本学〇〇研究科の〇×△□先生ご自身が執筆された下記記事は、学位論文として授与されているため、日本歯科大学学術機関リポジトリへ登録する必要があります。

つきましては、下記記事のインターネット上での電子的公開の許諾をいただきたく、また、必要な手続きについてもご教示をお願いいたしたく存じます。

不明な点がございましたら、当方までご連絡いただきますようよろしくお願いいたします（連絡は、電話・FAX・メールのいずれでも差し支えありません）。

ご多忙中のところ、恐れ入りますが何卒よろしくお願い申し上げます。

#### 【電子化公開希望記事】

掲載誌：

巻号ページ：

論題：

著者：

出版年：XXXX年

\*他出版社の許諾例も添付いたします。

---



## 9. 学協会・出版社の利用許諾

《手紙例》

=====

平成〇〇年〇〇月〇〇日()

〇〇〇〇〇 担当者様

日本歯科大学生命歯学部図書館  
館長 〇〇〇〇〇

学術機関リポジトリ登録許諾お願い

拝啓

時下ますます御清栄の事とお喜び申し上げます。

さて、本学では、本学所属研究者の研究成果（研究論文、学会発表資料等）を「日本歯科大学学術機関リポジトリ(<https://ndu-rep.repo.nii.ac.jp>)」にアーカイブのうえ、公開する事業を行っております。

このたび、学位規則の改正(平成25年文部科学省令第5号)により学位論文のインターネット利用による公表が定められました。本学〇〇研究科の〇×△□先生ご自身が執筆された下記記事は、学位論文として授与されているため、日本歯科大学学術機関リポジトリへ登録する必要があります。

つきましては、下記記事のインターネット上での電子的公開の許諾をいただきたく、また、必要な手続きについてもご教示をお願いいたしたく存じます。

不明な点がありましたら、当方までご連絡いただきますようよろしくお願いいたします(連絡は、下記電話・FAX・メールのいずれで差し支えありません)。

ご多忙中のところ、恐れ入りますが何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

### 【電子化公開希望記事】

掲載誌：

巻号ページ：

論題：

著者：

出版年：XXXX年

\*他出版社の許諾例も同封いたします。

連絡先：〒102-8159 東京都千代田区富士見 1-9-20

TEL: 03-3261-8931 FAX: 03-3238-1289 MAIL: [library@tky.ndu.ac.jp](mailto:library@tky.ndu.ac.jp)

日本歯科大学生命歯学部図書館 担当〇〇

=====

## 9. 学協会・出版社の利用許諾

《英文メール例①》

---

Dear Publisher,

Thank you for publishing our article. We hope to use our article as a thesis of ○○○. Our government requests us to make a thesis available online to the public, if permission is obtained by the publisher. If this is against your policy, please let us know. We need a proof that the publisher declined the online release of our article. If you can set up an embargo of the online release, please let us know the date of embargo. Thank you.

Sincerely,

---

《英文手紙例②SHERPA 未掲載のため出版者に照会する場合の電子メール例》

---

Dear Sir/Madam,

One of our professors wants to register his article for our institutional repository, the Nippon Dental University Repository. He submitted us the author's (MS Word) version, peer-reviewed but not post-printed. We searched <http://www.sherpa.ac.uk/> for information, but can't find conditions or restrictions to archive his/her work. Please let me know how we can get permission.

<List of publications>

(書誌事項 掲載誌 : / 巻号ページ : / 論題 : / 著者 : / 出版年 : X X X X 年)

(結句 Sincerely yours, / Yours sincerely /

Very truly yours,

差出人等)

---

## 9. 学協会・出版社の利用許諾

### 5) 参考文献

大阪大学/筑波大学附属図書館

- ・機関リポジトリと著作権概論：平成 24 年度 SCPJ ワークショップ

[http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/pub/SCPJ\\_WS/H24SCPJ\\_Copyright\\_introduction.pdf](http://www.tulips.tsukuba.ac.jp/pub/SCPJ_WS/H24SCPJ_Copyright_introduction.pdf)

千葉大学

- ・《論文投稿するにあたっての許諾》

[http://mitizane.ll.chiba-u.jp/metadb/up/C0000051586/NII\\_IRP\\_Slides.pdf](http://mitizane.ll.chiba-u.jp/metadb/up/C0000051586/NII_IRP_Slides.pdf)

24 ページに記載

名古屋大学附属図書館ホームページ

- ・《電子メール例》・《手紙例》・《SHERPA 未掲載のため出版者に照会する場合の電子メール例》

<http://info.nul.nagoya-u.ac.jp/info/index.php/許諾関係文書>

- ・《英文メール例》

<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical/1854/1877/kateihakushi.html>

論文インターネット公開について(別紙 6)(PDF)

学位論文マニュアル ～リポジトリ登録(インターネット公表)

日本歯科大学生命歯学部図書館作成

平成 26 年 2 月 28 日 第 1 回発行

平成 27 年 5 月 11 日 第 2 回発行

平成 27 年 5 月 13 日 第 3 回発行